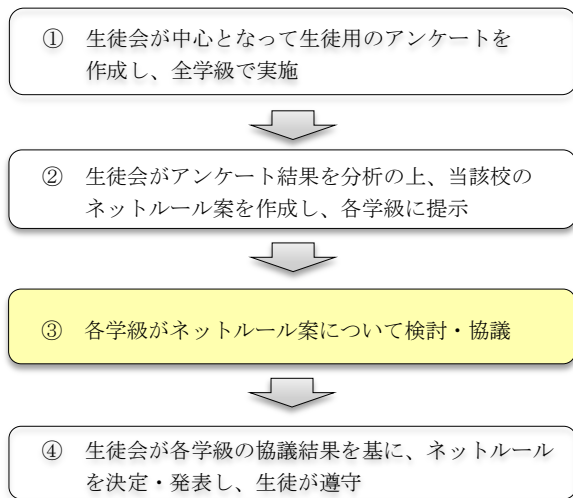


1. 取組みの趣旨と流れ

(1) 趣旨

- ・ネットルールを実効性あるものとするために必要なこと。
 - ①子ども達自らが、ネット利用の危険性を認識する。
 - ②ルールの必要性を自覚する。
- ・このため、各学校において生徒会が中心となり、全校生徒が一緒になって学校のネットルールをつくるもの

(2) 流れ



【ネットルールの例】

・志貴野中学校

時 間「午後9時半から翌日6時までにはネットを使用しない」
 人間関係「誰かが傷つく可能性のある言葉を送らない」
 危 険「フィルタリングをかけ、ネットで知り合った人とは会わない」

・高岡西高校

習慣・時間「気をつけよう 便利に潜む 危険性」
 人間関係「気をつけて 水では消えない ネットの火」
 危 険「画面越し 見えない悪意が 潜んでる」

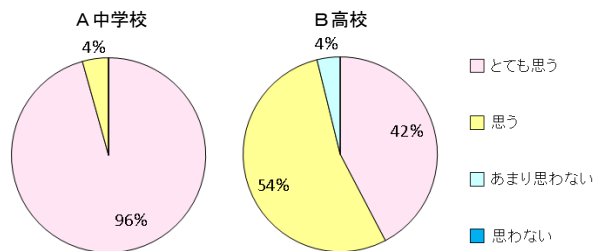
2. 取組み状況

(単位：校)

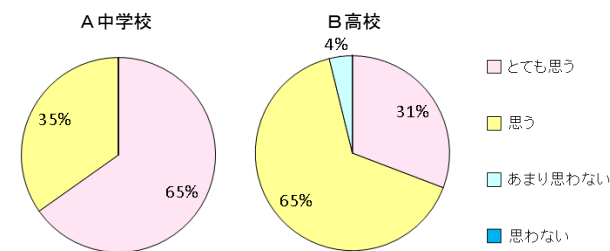
	H28	H29	H30 (予定)	計
県立高校 (43校)	1	42	—	43 (100%)
県立特別支援学校 (13校)	—	13	—	13 (100%)
中学校 (79校)	1	34	31	66 (84%)
小学校 (185校)	—	—	4	4 (2%)
備 考	・高校1校、中学校1校でモデル事業を実施	・全県立学校で実施 ・中学校での取組みに対する支援制度を創設(1/3補助)	・小学校4校でモデル事業を実施	

【取組みに対する生徒のアンケート結果】

問1 ネット利用の問題点について真剣に考えることができましたか？



問2 学校全体でネットトラブルを防ごうとする雰囲気につながると感じますか？



3. 今年度の今後の取組み

とやま学校ネットルールづくり発表会の開催 (H31. 2. 26 婦中ふれあい館)

- ・「学校ネットルールづくり」の実践取組校の発表 (小・中・高 各1校)
- ・適切なネット利用についての啓発動画の発表
- ・児童生徒の安全なネット利用についてのパネルディスカッション

